

令和4年司法試験 合格体験記

2021年度修了（既修コース）加藤 渉

17期既修の加藤渉と申します。

私は岡山大学法学部を卒業した後、岡山大学法科大学院既修者コースに進学・修了し、この度1回目の受験で司法試験に合格することができました。

ここに至る過程を振り返ってみると、本当に周りの方々に恵まれていたなと感じます。両親は私の司法試験合格という目標を手放しに応援してくれ、経済的・精神的に受験生活を支えてくれました。ローの先生方は授業内外問わず大変丁寧な指導をしてくださいました。資料室や事務の方々は我々の受験を全面的に支援してくださり、お蔭様で勉強面以外のストレスがほとんどない快適な受験生活を送ることができました。ローの同期達は優秀な人ばかりで常に私に良い刺激を与えてくれる存在でした。今回、私自身の合格が嬉しいのはもちろんですが、苦楽を共にし、切磋琢磨してきたローの同期達と共に合格を掴み取れたことの方が嬉しく感じます。ローの先輩方は、ロー入学前から受験直前期に至るまで、嫌な顔一つせず学習相談に乗ってくださいました。後輩達はリフレッシュルーム等で談笑に付き合ってくれたため、良い息抜きができていました。時には法律に関する鋭い質問を投げかけてくれ、議論を交わしてくれたことで私自身得るものが多くありました。このように今回の合格は決して自分一人の力だけで掴み取ったものではなく、周りの方々の助力があってこそそのものに違いありません。そして、今まで関わりを持っていただいたすべての方々にこの場を借りて感謝を申し上げたいと思います。

本当にありがとうございました。

後輩の皆さんはエレベーターホールのホワイトボードに書かれている司法試験までの残日数が減っていくのを見る度に不安や焦燥を感じているものと思います。しかし、最終学年まで進級し、毎日自習室に通っているあなた達は、そのまま安心して岡大ローを信じて突き進んでいけば大丈夫です。ここ数年の合格実績が指し示す通り、岡大ローは我々学生が司法試験合格という目標に到達できるように明確な道筋、いわば『合格へのルール』を敷いてくれています。令和5年度の受験状況については従来のものとは異なるものとなるようですが、それでもなお岡大ローの『ルール』は有効に機能するはずです。

名古屋の地より、皆さんの合格を心より願っております。